

AXIS I8016-LVE Network Video Intercom コンパクトで堅牢なビデオインターホン

AXIS I8016-LVE Network Video Intercomは、双方向通信、ビデオによる識別、およびリモート入室管理向けに設計された、コンパクトで非常に堅牢なネットワークインターカムです。5 MP解像度のIR暗視機能およびエコーとノイズキャンセルによる優れた音量機能が備わっているため、非常に厳しい状況下でも、24時間年中無休体制で高信頼性の識別性能が確実に得られます。このネットワークインターコムはオープンなIP規格とインターフェースに基づいているため、統合しやすく、映像監視システムを完璧に補完します。さらに、ドアロックや他の機器のリモートコントロール用に複数の入出力が搭載されています。

- > 高品質な音声とビデオ
- > PoEによる簡単インストール
- > IP電話システムとの統合、SIPサポートを備えたオープンインターフェイス
- > アンチリガチャーの破壊行為に強いIK10定格
- > IP66/IP69に準拠、壁面用マウント付き



AXIS I8016-LVE Network Video Intercom

カメラ

イメージセンサー
1/2.7"プログレッシブスキャンRGB CMOS

レンズ
1.95 mm、F2.2
水平画角: 150
垂直視野角: 117
M12マウント、固定アイリス

デイナイト
自動切換え赤外線カットフィルター

最低照度
カラー: 0.3ルクス (50 IRE、F2.2)
白黒: 50 IRE、F2.2において0.00ルクス (赤外線照明使用時)

シャッター速度
1/500000秒~1/5秒

システムオンチップ (SoC)

モデル
ARTPEC-7

メモリー
RAM 2,048 MB、フラッシュ512 MB

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
2592x1944 240x160

フレームレート
すべての解像度で最大30/25フレーム/秒 (60/50 Hz)

ビデオストリーミング
H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265
ビデオストリーミングインジケーター、

画像設定
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic WDR:最大 120 dB (撮影シーンによる)、ホワイトバランス、デイナイトモードしきい値、トーンマッピング、露出モード、露出ゾーン、デフォッグ、圧縮、オーバーレイ (テキスト/画像)、ポリゴンプライバシーマスク

音声

ストリーミング
双方向、全二重
エコーキャンセルおよびノイズリダクション

エンコーディング
24bit LPCM、AAC-LC 8/16 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16 kHz
ビットレート設定可

入出力
ライン入力、ライン出力、内蔵マイクロフォン (無効設定可)、内蔵スピーカー、自動ゲインコントロール
内蔵スピーカー
1 mの距離で1 kHzで78 dBの音圧 (0.5 mで84 dB)

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS¹、HTTP/2、TLS¹、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMP、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、NTCIP、SIP、LLDP、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス(設定不要)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX[®]、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については axis.com を参照)
ワンクリックによるクラウド接続
ONVIF[®] Profile G、ONVIF[®] Profile M、ONVIF[®] Profile S、ONVIF[®] Profile T (仕様については onvif.org を参照)

1. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

VoIP

Session Initiation Protocol (SIP) への対応によるVoice over IP (VoIP) システムとの統合、ピアツーピア、またはSIP/PBXとの統合。

サポート対象SIP機能: セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC 733およびRFC 833)、NAT (ICE、STUN、TURN)

RFC 3261: INVITE、CANCEL、BYE、REGISTER、OPTIONS、INFO

サポートされているコーデック: PCMU、PCMA、Opus、L16/16000、L16/8000、speex/8000、speex/16000、G.726-32、G.722

イベントトリガー

分析機能、外部入力、エッジストレージイベント、APIによる仮想的な入力

呼び出し: DTMF、状態、状態変化

検知器: 音声検知、ライブストリームへのアクセス、衝撃検知、いたずら警告、動体警告

ハードウェア: 筐体開け、温度、リレーおよび出力、ネットワーク

入力信号: デジタル入力ポート、手動トリガー、仮想入力

MQTTサブスクリプション

ストレージ: 中断、録画

システム: システムの準備完了

時間: 繰り返し、スケジュールを利用

PTZ: 移動、プリセットへの到達

イベントアクション

Axisドアコントロール

呼び出し開始: SIPS、API

呼び出しの終了: SIPS、API

ビデオと音声の記録: SDカードとネットワーク共有

画像またはビデオクリップのアップロード: FTP、

SFTP、HTTP、HTTPS、ネットワーク共有、電子メール

録画またはアップロード目的でのプリ/ポストアラーム

ビデオまたは画像のバッファリング

通知: 電子メール、HTTP、HTTPS、TCP

外部出力の駆動、音声クリップの再生、オーバーレイ

テキスト、PTZ制御、ステータスLED、WDRモード

MQTTパブリッシュ

データストリーミング

イベントデータ

機能モニタリング

オートスピーカーテスト (内蔵マイクロフォンでの試験)

分析機能

アプリケーション

同梱

AXIS Image Health Analytics、AXIS Barcode Reader

サポート

AXIS Video Motion Detection、AXIS Motion Guard、

AXIS Fence Guard、AXIS Loitering Guard

AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acapを参照)

認証

EMC

EN 50121-4、EN 55032 Class A、EN 55035、

EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、IEC 62236-4

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KC KN32 Class A、KC KN35

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性

CAN/CSA-C22.2 No60950-22、

CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、IEC/EN/UL 62368-1、

IEC/EN/UL 60950-22、IEC 62471

環境

IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-6、IEC/EN 60529 IP66/

IP69、IEC/EN 62262 IK10、NEMA 250 Type 4X

ネットワーク

NIST SP500-267

サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS 140

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延

からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749

クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コード

フローによるADFSアカウント一元管理、パスワード

保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2レベル1)、

AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティ

プラットフォーム

TPM 2.0 (CC EAL4+、FIPS 140-2 Level 2)、セキュアエ

LEMENT (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュア

ブート

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)²、
IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、
HTTPS/HSTS²、TLS v1.2/v1.3²、Network Time Security
(NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイア
ウォール

文書化

AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

概要

ケーシング

結節防止、IP66/IP69、NEMA 4X、およびIK10の各規格に準拠
ステンレススチール、亜鉛、およびプラスチック製
ケース
カラー：黒 NCS S 9000-N
スキンカバーまたはケーシングの再塗装の手順および保証に対する影響については、Axisパートナーにお問い合わせください。
本製品は再塗装できます

サステナビリティ

PVC不使用

取付

USスタイルのダブルギャング4インチ角設置ボックス
またはAXIS TI8202 Recessed Mountを使用した埋め込み式取り付け
AXIS TI8602 Wall Mountを使用した壁面取り付け
AXIS TI8602 Wall MountとAXIS TI8603 Conduit Adapter、導管を使用した壁面取り付け

電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠
Type 1 Class 3
標準4.7 W、最大12.7 W
リレー定格:30 V、0.7 A

コネクタ

シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE
I/O:6ピンターミナルブロック (入力/出力×2、+12 V
400 mA電源、およびリレー×1)
音声入出力用4ピンターミナルブロック

IRイルミネーター

電力効率が高い長寿命の940 nm赤外線LED
照射距離5 m 以上 (撮影シーンによる)

ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードおよび暗号化に対応
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、axis.comを参照

動作温度

-40°C~60°C (-40 ° F~140 ° F)
起動温度:-40 ° C (-40 ° F)
湿度: 10~100% RH (結露可)

保管条件

-40°C~65°C (-40 ° F~149 ° F)
湿度: 5~95% RH (結露不可)

寸法

高さ:124 mm
幅:124 mm

重量

900 g

付属品

インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)、ターミナルブロックコネクタ、六角レンチ (Resitorx 10)

オプションアクセサリ

AXIS TI8202 Recessed Mount
AXIS TI8602 Wall Mount
AXIS TI8603 Conduit Adapter
AXIS TI8902 Glass Replacement Kit
AXIS TI8901 Face Plate Replacement
AXIS A9801 Security Relay
AXIS TI8904 Induction Loop
その他のアクセサリについては、axis.comを参照

ビデオ管理システム

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、およびaxis.com/vmsで入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語

保証

5年保証、axis.com/warrantyを参照

2. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptosoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。